

仙台教会60周年記念式典 在り方・会場等について
基本的な視点および記念行事の提案

(A) 時間の流れとして

・視点(1) 複数年で一つの流れととらえる

①式典中心型

○2019年「教会60周年記念式典」



○2018年「支部大会(仮称)」



○2015年～2017年「地区集会」

②式典＋イベント型

○2019年「教会60周年記念式典」



○2018年「60周年プレイベント」の開催

- ・「インド仏跡参拝」、「七面山練成」、「広島平和学習」など
- ・地域行事への積極的な教会としての参加
- ・「市民講演会」、「市民コンサート」などの実施
- ・大規模な「ユニセフ街頭募金」等の実施
- ・バチカン、ドイツ、国連などへの使節団派遣

③式典＋全部（オール）型

- 基本は、式典を教会あるいは、外部会場でおこなう。
- 上記の2つを合わせたものを2年間の中で行っていく。

・視点（２） １年間というスパンの中で

①同日に実施

- 式典とイベントを同日に、同会場で実施する。
 - 午前・・・「式典」
 - 午後・・・「イベント」

②複数日によって実施

- 式典とイベントを、別日程で行う。
 - ・式典とは別の日程を設定し、イベントとして「支部集会」、「市民講演会」、「コンサート」、「お祭」等を行う。
 - また、集合形式ではなく、記念イベントとして「インド仏跡参拝」や「広島平和学習」などを行う。

(B) 空間の広がりとして

・視点１・・・大会場１点集中型

○大規模な会場を借用して、多くの方に参集してもらう。

〈候 補〉

☆利府グランディ２１（固定席：５,０１１席、可動席：２,０５２席）

☆仙台市体育館（アリーナの移動席を含め約 １０,０００人）

☆サンプラザ（最大 ２,７１０席）

☆夢メッセ（ホール ５０４名、他展示場あり）

☆電力ホール（固定席 １０００席）

☆国際センター（１０００名）

☆創価学会東北文化会館（JR 仙石線苦竹駅で下車。徒歩 １５分）

・視点２・・・教会中心＋地域分散型

①仙台教会で基本的な式典を行う。

②仙台教会の式典と共に、ブロック、支部などの地域においても、それぞれの特色を活かして式典等を行う。

・視点３・・・参加対象者中心型

○参加をされる方の立場、役割、志向などに合わせて、式典を開催する。例えば、会員のための式典＋外部に向けた式典をそれぞれ行う。



【仙台教会60周年準備委員会からのご提言】

【記念行事の提案】

＊記念行事として以下の項目を提案します。

○リーダー養成塾

○市民講演会

○地域行事への積極的な教会としての参加

○「友達を連れてきたくなるような教会づくりプロジェクト」

○大規模なユニセフ街頭募金

○記念誌の作成



以 上